

別記様式（第3条関係）

事務事業評価調査書（26年度）

No.	13		作成日	平成26年10月2日
総合計画	章	1	年 度	平成25年度事業
	項	3	課等名及び係名	建設課 道路管理係
	節	2	記入者職氏名	課長補佐 塚田孝夫

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
事務事業名	通学空間と生活空間を創る道づくり事業			
事業概要	対象	通学路指定町道及び生活町道の改良・修繕と町道橋・舗装面・付属構造物の点検		
	目的	町道の改良・通学路の整備及び修繕計画のため施設点検調査を行う。		
	実施内容	町単独(起債分)による改良及び修繕工事、排水整備工事、測量設計業務委託及び社会資本整備総合交付金活用による橋りょう(63箇所)及びトンネル(3箇所)点検業務委託及び通学路整備6路線、舗装修繕1路線、歩道整備1路線の測量設計業務委託と当年度分及び繰越分工事を実施した。		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進
	款	7	土木費			
	項	2	道路橋りょう費	事業名(施策名)	市町村道整備 町道	
	目	1.3	道路橋りょう総務費・道路新設改良費			
事業名	町道整備事業		根拠法令	道路法		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年度	事業費(決算・予算)	財源内訳(単位:千円)				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22年度実績	84,892	7,755	5,120	72,000	17	
23年度実績	41,657			41,600	57	
24年度実績	37,296			37,200	96	
25年度実績	341,199	175,986		165,200	13	
26年度当初	382,130	181,980		200,100	50	

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	社会資本整備総合交付金	55.60%				
25年度分						

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	町道の修繕・改良要望のあった路線について、路線測量設計業務委託及び工事を行った。また、国補事業により、町道付属施設の点検業務、舗装修繕、通学路整備について実施した。
------	------------------------------------------------------------------------------------

V 問題点の概要

問題点	国の施策により、今後定期的な町道及び付属施設の点検が義務化される。
-----	-----------------------------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	25 年度		26 年度		27 年度		28 年度		対 28 年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
修繕改良延長	m	5,500	5,500		5,370		4,000		4,000	137.5%
指標に表われない効果	生活道路としての整備は基より，防災の観点からも安全安心な道路整備を行う。									

【事務事業の評価】

◎一次評価（担当課においての評価）

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか。 ○対象・意図を見直す余地はあるか。 ○町が実施又は関与すべき目的であるか。	■妥当である □どちらともいえない □妥当でない	妥当である
有効性	○成果向上の余地があるか。 ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか。 ○目的が達成されたか。	■有効である □どちらともいえない □有効でない	有効である
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か。 ○コストを圧迫している，又は増大させている要因はあるか。 ○他の事務事業との統合は可能か。	■効率的である □どちらともいえない □効率的でない	効率的である
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか。 ○負担者（納税者）の理解は得られているか。	■公平である □どちらともいえない □公平でない	公平である

II 総合評価

今後の方向性	2	継続（現行どおり）
※今後の方向性について，次の項目から選択してください。		
1 継続（事業規模を拡充する）		5 他事業と統合する
2 ■継続（現行どおり）		6 休止又は廃止
3 継続（実施方法，実施主体等を変更する）		7 終了
4 見直し（実施規模を縮小する）		
【総合評価】※理由，具体策及び今後の課題等を記入してください。 維持修繕や改良を要する道路については，今後も補助事業を活用して町負担の軽減を図っていく。		
【所属長意見】 今後についても国の施策に準じた事業を導入し，町道整備を図る。		

◎二次評価（事務事業評価委員会による評価）

今後の方向性	2								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続（事業規模を拡充する）</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続（現行どおり）</td> <td>6 休止又は廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し（実施規模を縮小する）</td> <td></td> </tr> </table>		1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する	2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止	3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了	4 見直し（実施規模を縮小する）	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する								
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止								
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了								
4 見直し（実施規模を縮小する）									
<p>【具体的内容】</p> <p>計画的に整備を推進し、安全対策を講じること。</p>									
<p>【備考】</p>									